

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

また、製品は全数検査して出荷しています。お問い合わせいただく前に必ず配線検査を行い、配線に問題がないことを確認してください。

2. 製品構成

- ・コントローラ(緑2)

・12ピンハーネス

・取付説明書

3. 配線方法

線色	入出力	極性	説明と主な接続先
① 黒	電源	－	ボディアースへ接続。
② 赤	電源	＋	常時＋12Vへ接続。(12V専用で24Vでは使用できません。)
③ 緑	OUT	－	車両のアンロック線(スイッチ)へ接続。(マイナスコントロール)
④			
⑤ 緑／白	OUT	－	車両のロック線(スイッチ)へ接続。(マイナスコントロール)
⑥			
⑦ 白 ※	OUT	－	シートベルトスイッチへ接続。 ※ シートベルトを装着している状態でも車速ロックする場合は接続不要。
⑧ 橙 ※	IN	＋	ATのPポジションランプへ接続。(Pポジションでプラス) ※ シフトをPポジションにした際にアンロックさせる場合に接続。
⑨ 茶 ※	IN	－	パーキングブレーキ線へ接続。(ブレーキでアース) ※ パーキングブレーキをかけた際にアンロックさせる場合に接続。
⑩ 灰	IN		車速信号へ接続。
⑪ 黄	IN	＋	ACC・IGまたは L 端子へ接続。
⑫ 桃 ※	IN	＋	車両の運転席モーターのアンロック線へ接続。(プラスコントロール) ※ 運転席集中ロックスイッチでアンロック後、再度車速ロックさせる場合に接続。

4. DIP スイッチの設定方法

コントローラの小窓を開け、中の DIP スイッチで各種設定を変更できます。

設定変更は、必ずコネクタを抜いて行ってください。



ロック速度	遅い(初期設定)	やや遅い	やや速い	速い
DIP スイッチ1	ON	OFF	ON	OFF
DIP スイッチ2	ON	ON	OFF	OFF

車種によってロック速度は変わります。まず初期設定で配線や動作の検査を行ってください。

その後、変更される場合は、徐々にロック速度を速くしてください。

5. 機能説明

車両が走り出すと自動的にロックします。

⑫橙線を接続した場合は、運転席集中ロックスイッチでアンロックした後、車両が走り出すと再びロックします。

以下のいずれかの条件でアンロックします。アンロックした後、車両が走り出すと自動的にロックします。

1. ATレバーをPポジションにする。 (⑧桃線を接続した場合に有効。)
2. パーキングブレーキをかける。 (⑨茶線を接続した場合に有効。)
3. ACCをオフする。(エンジンを止める)

最近のトヨタ車は、シートベルトをしていると車速ロックしません。こういった車種に取り付ける場合は、必ず⑦白線を接続してご使用ください。

※ 本製品はシートベルトを一時的に非装着状態にするため、ロック・アンロック時にシートベルト警告灯が一瞬点灯し、場合によっては警告音が一瞬鳴る場合がありますが、故障ではありません。また、純正ナビでテレビ表示中に本キットがアンロックした場合、一時的にテレビ表示がキャンセルされる場合があります。

6. 配線検査方法

	手 順	正 常	異 常	原因・備考
1	コネクタを挿す。	アンロックする。 → 2へ。	アンロックしない。	③緑線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	①黒線、または②赤線の結線不良。
2	シートベルトを外して車を走らせる。	速度が上がるとロックする。 → 3へ。	ロックしない。	⑤緑／白線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	4へ。
3	シートベルトをして車を走らせる。	速度が上がるとロックする。 → 5へ。	ロックしない。	⑦白線を接続する。
4	⑩灰線を車から外し、ボディアースに断続的に接続する。 (1秒間に3回以上、接続させたり、離したりする。)	ロックする。 → 5へ。	ロックしない。	正常時：⑩灰線の結線不良。 異常時：ジャンパーの設定を確認する。 (必ずロック速度を「遅い」の設定に行ってください。)
5	・シフトをPの位置にする。 ・パーキングブレーキをかける。 (それぞれ接続している場合)	アンロックする。	アンロックしない。	⑧桃線(Pポジション入力) ⑨茶線(パーキングブレーキ入力)の結線不良。
6	エンジンを止める。	アンロックする。	アンロックしない。	⑪黄線の結線不良。

基本結線図 ※は接続しなくても動作します。

